

j2024年1月28日

## 2023年度 収支決算報告書

record 1.5

単位:円

期間:2023年1月~2023年12月

## 収入の部

項目	予算額	決算額	詳細額	増減額
前年度繰越金	1,000,000	1,076,517	1,076,517	-76,517
寄付金	300,000	410,740	410,740	-110,740
助成金	5,600,000	6,255,104	6,255,104	-5,695,104
COP28ドキュメンタリープロジェクト収入	100,000	384,120	384,120	-284,120
合計	7,000,000	8,126,481	8,126,481	-1,126,481

## 支出の部

項目	予算額	決算額	詳細額	増減額	
旅費交通費	交通費	500,000	519,190	432,240	-19,190
				86,950	
借料及び損料	会議室利用費	250,000	8,662	8,662	241,338
	イベント等会場利用費	500,000	268,820	268,820	231,180
車両費	50,000	0	0	50,000	
人件費	record 1.5クルー	300,000	2,442,500	2,442,500	-2,142,500
	臨時雇用費	2,000,000	350,000	350,000	1,650,000
外部委託費	編集、デザイン等の委託費	1,700,000	742,500	742,500	957,500
	講師謝礼	300,000	47,300	27,500	252,700
	執筆謝礼			19,800	
備品消耗品費	400,000	1,877	1,877	398,123	
印刷製本費	マガジン製本費	500,000	359,421	310,860	140,579
	COP27に関する印刷製本費			48,201	
	団体運営に関する印刷製本費			360	
接待費	0	5,126	5,126	5,126	
通信運搬費	Webサービス利用費	200,000	193,156	186,216	6,844
	郵送費			6,940	
支払手数料	0	18,240	18,240	-18,240	

支出その他	0	9,500	9,500	-9,500
合計	6,700,000	4,966,292	4,966,292	1,733,708

**2022年1月～2023年12月 収支決算集計**

収入の部 **8,126,481**

支出の部 **4,966,292**

---

差引額 **3,160,189**

# 詳細補足説明

## 収入の部

- 寄付金

2023年4月より開始したCOP27ドキュメンタリープロジェクト活動における寄付、寄付プラットフォームSyncableを介したオンライン寄付、個別寄付を集めさせていただきました。ご寄付頂いたみなさま、誠にありがとうございました。本収入は2024年の団体運営費、予備資金とさせていただきます。

- 助成金

パタゴニア社2023年環境助成金プログラムに採択されました。本助成金はCOP27ドキュメンタリープロジェクトの活動へ全額活用致します。

- COP28ドキュメンタリープロジェクト収入

自主上映会でのチケット収入、依頼上映会・講演会でのドキュメンタリー放映料、登壇費となります。本収入はCOP27ドキュメンタリープロジェクトの活動へ全額活用致します。

## 支出の部

- 旅費交通費

2023年4月より開始致しましたCOP27ドキュメンタリープロジェクトにおける自主上映会の交通費・宿泊費となります。以下、自主上映会の実施スケジュールです。

- 2023年4月29日(土) 東京開催 ※[イベント詳細はこちら](#)
- 2023年6月24日(土) 広島開催 ※[イベント詳細はこちら](#)
- 2023年7月22日(土) 鹿児島開催 ※[イベント詳細はこちら](#)
- 2023年9月2日(土) 京都開催 ※[イベント詳細はこちら](#)
- 2023年10月29日(日) 札幌開催 ※[イベント詳細はこちら](#)
- 2023年11月11日(土) 東京開催 ※[イベント詳細はこちら](#)

それぞれのイベントレポートは[公式note](#)をご覧ください。

- 借料及び損料

以下が詳細となります。

- 2023年3月5日(日)に実施したクラウドファンディング内リターン【COPドキュメンタリー上映会イベントにご招待します！】の会場費(um cafe)
- 2023年4月29日(土)に実施したCOP27ドキュメンタリープロジェクトに関する記者会見及び、ディレクターズカット版第1回上映会&トークセッションの会場費(SHIBAURA HOUSE)
- 2023年6月24日(土)に実施した「COP27ドキュメンタリー 気候危機が叫ぶ Recording The People Voice」ディレクターズカット版第2回上映会&トークセッションの会場費(Social Book Cafe ハチドリ舎)
- 2023年7月22日(土)に実施した「COP27ドキュメンタリー 気候危機が叫ぶ Recording The People Voice」ディレクターズカット版第3回上映会&トークセッションの会場費(鹿児島国際交流センター)

- 2023年10月29日(日)に実施した「COP27ドキュメンタリー 気候危機が叫ぶ Recording The People Voice」ディレクターズカット版第5回上映会&トークセッションの会場費(Seesaw books)

- record 1.5クルー人件費

以下、record 1.5クルー(内部メンバー)及び、在任期間です。

- 中村涼夏(record 1.5共同代表) 在任期間:2022年8月~現在
- 山本大貴(record 1.5共同代表) 在任期間:2022年8月~現在
- 井上知春(団体運営スタッフ) 在任期間:2022年8月~現在
- 飯野弥波(カメラマン、通訳) 在任期間:2022年10月~2022年12月

※飯野弥波への人件費(一部)の支払いが2023年に発生した為

COP27ドキュメンタリープロジェクトにおいて当初外部委託を予定してました作業(動画編集)を諸事情によりrecord 1.5クルー(内部メンバー)で実施した為、予算額より大幅に決算額が上回りました。

- 臨時雇用費

以下が臨時雇用費の詳細(依頼者・依頼内容)です。※五十音順

- 黒部睦氏(団体サポート) サイドコンテンツ(Podcast・特別マガジン)の制作サポート・取材期間カメラマンを依頼
- 後藤隼氏(団体サポート) COP27ドキュメンタリープロジェクトの上映会・講演会活動のサポートを依頼
- 村瀬陽亮氏(カメラマン) 2023年4月29日(土)COP27ドキュメンタリープロジェクトに関する記者会見及び、ディレクターズカット版第1回上映会&トークセッションでの撮影を依頼
- BIKAS COFFEE 2023年4月29日(土)ディレクターズカット版第1回上映会&トークセッションでの飲食物提供を依頼

- 外部委託費

以下が外部委託の詳細(依頼者・依頼内容)です。※五十音順

- 井田徹治氏(ジャーナリスト)「COP27ドキュメンタリー 気候危機が叫ぶ Recording The People Voice」映画評を依頼
- 小野りりあん氏(環境アクティビスト)「COP27ドキュメンタリー 気候危機が叫ぶ Recording The People Voice」映画評を依頼
- 高橋悠太氏(講師) Podcast配信におけるゲスト出演を依頼
- 田中佑治氏(エンジニア)ホームページ制作を依頼
- 中村涼香氏(講師) Youtubeライブにおけるゲスト出演を依頼
- 平山みな美氏(グラフィックデザイナー) ロゴデザイン・マガジンデザインを依頼
- 宮木快氏(動画編集者) 動画編集サポートを依頼
- 師岡龍也氏(動画編集者) 動画編集サポートを依頼
- 山島凜佳氏(講師) Youtubeライブにおけるゲスト出演を依頼

# 今後の活動・収入源の見通し

## 今後の活動の見通し

### 1. COP27ドキュメンタリープロジェクト

COP27ドキュメンタリープロジェクトでは2023年4月より実施しています「COP27ドキュメンタリー 気候危機が叫ぶ Recording The People Voice」の上映活動・講演活動を2024年春以降、パタゴニア社2023年環境助成金プログラムの助成を受け再開、継続します。

### 2. 新規ドキュメンタリープロジェクト

2024年1月より国内での新規ドキュメンタリープロジェクトを開始しております。取材テーマを石炭火力発電建設の現とし、自分の地域の石炭火力発電所と向き合う地元住民の声を丁寧に拾い上げ、記録していく予定です。また、撮影～公開における資金調達も2024年上半期に実施します。詳細の公開は2024年春以降となります。お待ちくださいませ。

## 収入の部

2024年での想定する収入は以下の通りです。

- 新規ドキュメンタリープロジェクトの資金調達(助成金)
- 個人による寄付金
- 自主イベントでの収入
- 依頼上映・講演での収入

新規ドキュメンタリープロジェクトでは助成金を申請中です。現在クラウドファンディングなどの企画は検討しておりません。2023年より[オンラインプラットフォームSyncable](#)での[オンライン寄付](#)も開始されました。2024年はご支援様とのコミュニケーションを取れる機会を設ける予定です。